

肉腫・軟部腫瘍

レジメン名		GEM+DTX療法（悪性軟部肉腫）		癌種	悪性軟部腫瘍
解説 備考	悪性軟部肉腫に対する化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日	GEMおよびDTX用量は文献により様々で、国内医療機関でも採用用量は異なっている。		
		催吐リスク	GEM：675～900mg/m2/回、DTX：50～75mg/m2回		
		軽			
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
ゲムシタビン		900mg/m ²		30分	day1,8
ドセタキセル		75mg/m ²		60分（遮光）	day8
レジメン名		リツキシマブ（CD20陽性B細胞性非ホジキンリンパ腫・ITP）		癌種	悪性軟部腫瘍
解説 備考	CD20陽性非ホジキンリンパ腫、ITPに対する分子標的治療。	1コース	内服・その他内容		
		7日			
	リツキシマブに体し、前投薬(ロキソプロフェンNa・ミソプロストール・クロルフェニラミン)を行う。	催吐リスク			
		最小			
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
リツキサン		375mg/m ²		2-3時間で点滴	day1
レジメン名		COP（非ホジキンリンパ腫）		癌種	悪性軟部腫瘍
解説 備考	低悪性度及び高齢者の非ホジキンリンパ腫に対する標準的治療。	1コース	内服・その他内容		
		21日	プレドニゾロン 100mg/body 経口分3（60-30-10）		
		催吐リスク	day1-5		
		中			
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
シクロホスファミド		750mg/m ²		2時間で点滴	day1
ビンクリスチン		1.4mg/m ²		10分で点滴	day1
レジメン名		DEVIC（非ホジキンリンパ腫）		癌種	悪性軟部腫瘍
解説 備考	非ホジキンリンパ腫に対する標準的救済療法。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
カルボプラチン		300mg/m ²		2時間で点滴	day1
エトポシド		100mg/m ²		2時間で点滴	day1-3
イホスファミド		1500mg/m ²		2時間で点滴	day1-3

レジメン名	トラベクテジン（悪性軟部腫瘍）		癌種	悪性軟部腫瘍	
解説 備考	悪性軟部腫瘍に対する汎用化学療法のひとつ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
トラベクテジン		1.2mg/m ²	24時間で点滴		day1

レジメン名	エリブリン（悪性軟部腫瘍）		癌種	悪性軟部腫瘍	
解説 備考	悪性軟部腫瘍に対する化学療法の1つ。1コース21日。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
エリブリン		1.4mg/m ²	全開で点滴		day1,8

レジメン名	R-ベンダムスチン（非ホジキンリンパ腫）		癌種	悪性軟部腫瘍	
解説 備考	再発難治性非ホジキンリンパ腫に対する新規化学療法と分子標的治療薬の併用。 リツキシマブに対し、前投薬(ロキソプロフェンNa・ミソプロストール・クロルフェニラミン)を行う。	1コース	内服・その他内容		
		28日			
		催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
リツキシマブ ベンダムスチン		375mg/m ² 90mg/m ²	2-3時間で点滴 1時間で点滴		day1 day2,3

レジメン名	VAC（横紋筋肉腫）		癌種	横紋筋肉腫	
解説 備考	横紋筋肉腫に対し有効性が証明されているレジメン。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		高			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
ピンクリスチン アクチノマイシンD シクロホスファミド		1.5mg/m ² 0.045mg/kg 2200mg/m ²	10分で点滴 側管より投与 120分で点滴		day1,8,15 day1 day1

レジメン名	AI		癌種	血管肉腫	
解説 備考	血管肉腫に対する汎用化学療法のひとつ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		高			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
イホスファミド ドキソルビシン		2000mg/m ² 30mg/m ²	4時間で点滴 2時間で点滴		day1-5 day1,2

レジメン名	Weekly PTX（血管肉腫）		癌種	血管肉腫	
解説		1コース	内服・その他内容		
		28日			
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ファモチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
パクリタキセル		80mg/m ²	60分で点滴	day1,8,15	
			</		

レジメン名		VDC (VDC(A)/IE 1-1) (Ewing肉腫)		癌種	Ewing肉腫
解説	Ewing肉腫に対するレジメン。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考	IE (VDC(A)/IE 2) と交互に行う	催吐リスク			
		高			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ピンクリスチン		2mg/m ²	10分で点滴	day1	
ドキソルビシン		75mg/m ²	120分で点滴	day1	
シクロホスファミド		1200mg/m ²	10分で点滴	day1	

レジメン名		VDC (VDC(A)/IE 1-1)		癌種	骨軟部肉腫
解説	骨軟部肉腫に対する汎用化学療法のひとつ。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
備考	IE (VDC(A)/IE 2) と14日おきに交互に行う	催吐リスク			
		高			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ピンクリスチン		2mg/m ²	全開で点滴	day1	
シクロホスファミド		1200mg/m ²	120分で点滴	day1	
ドキソルビシン		75mg/m ²	120分で点滴	day1	

レジメン名		IE (VDC(A)/IE 2)		癌種	骨軟部肉腫
解説	骨軟部肉腫に対する汎用化学療法のひとつ。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
備考	VDC (VDC(A)/IE 1-1) と14日おきに交互に行う	催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
エトポシド		100mg/m ²	2時間で点滴	day1-5	
イホスファミド		1800mg/m ²	4時間で点滴	day1-5	

レジメン名		VAC (VDC(A)/IE 1-2)		癌種	骨軟部肉腫
解説	骨軟部肉腫に対する汎用化学療法のひとつ。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
備考	ドキソルビシンの総投与量が375mg/m ² に達した症例に限り使用。	催吐リスク			
		高			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ピンクリスチン		2mg/m ²	全開で点滴	day1	
シクロホスファミド		1200mg/m ²	120分で点滴	day1	
アクチノマイシン		1.25mg/m ²	120分で点滴	day1	